野菜の玉手箱　2026年１０月号

東京シティ青果株式会社

※９月末時点での情報です。天候等、自然条件により入荷状況が掲載内容と異なる場合があります。

※無断転載はご遠慮下さい。

品目	産地	青果の予測（左：上旬-中旬・右：中旬-下旬）		品目	産地	青果の予測（左：上旬-中旬・右：中旬-下旬）	
大根	青森 北海道	産地は現状と変わらず、北海道、青森。北海道はおおむね１０月いっぱいまで。青森は１１月も継続。関東産地は例年であれば中旬以降から始まるが悪天候により状況は不透明。	北海道は中旬以降から終了産地がでてくる。作況は天候と気温次第で変動。	ナス	群馬 栃木 高知 岩手	曇雨天、気温の低下から関東産は出荷数量が伸び悩むが褐色腐敗等の品質不良が多い。 高知産についても天候不良の影響で例年より増量が遅れている。	天候回復し次第関東産も多少数量を戻す見込。 高知産は順調に増量する見込。
人参	北海道 青森	北海道産中盤から終盤期。青森産の入荷も10月初旬から開始。関東産豪雨被害の影響を受けており、出荷出遅れる予想。	北海道産、青森産の仕入れの強化が下旬から予想。引き合いが強くなる見込。	トマト	福島 千葉 熊本 愛知	例年に比べ作況が良いため、花落ち等が大きく出ていないため、数量が大きく凹むことはないが、若干冷え込みの影響を受け上中旬は微減の中で推移する見込。	連休明け以降関東抑制作の作況も順調に進んでいる為、ある程度まとまった出荷となる見通し。
白菜	長野 群馬	長雨の影響により品質不良小玉傾向。関東産地は天候により遅れる予想。	長野県産高冷地中心の販売。引き続き小玉傾向。	ミニトマト	静岡 山形 熊本	猛暑の影響を受けた昨年に比べ着果量は多い。曇天の影響で病気の発生が懸念されるが順調を見込。	東北産地の減少以上に冬春作が増加。例年2L比率が高く小玉の引き合いが強い。
キャベツ	群馬 長野 茨城	作付自体は昨年よりも多いが９月の台風及び低温・曇天・長雨の影響により生育鈍化及び小玉で切り進めているため出荷量は少ないと予想。後続産地である関東近県においても圃場から水が抜けないため防除が難しく品質も悪い予想。	前半同様に不安定な出荷となる見込。	ピーマン	茨城 岩手 福島 高知	茨城産は台風の影響、東北産地は長雨の影響もあり出荷量は少なめを見込。 高知産は天候次第だが順調な出荷を予想。	天候回復次第だが茨城産は増加見込、東北産地は出荷終盤。高知産は若干の増加予想。
ほうれん草	栃木 郡馬 茨城	例年であれば高冷地平場のハウス露地が混在し数量多い月であるが、曇天の影響で数量少なくなる場面がある可能性がある。	後半は茨城ハウス中心に増えてくる見込みなため例年通りの出荷数量見込。	ブロッコリー	北海道 長野	上中旬は潤沢も、北海道は気温が低下しているため数量は徐々に減少する見込。	気温の低下に伴い減少見込み。9月の長雨の影響から後続産地も遅れる可能性が高い。
葱	青森 秋田 北海道 山形他	各地稲刈りが終わって東北北海道出荷量戻る見込。昨年と違って今年は雨が多く、生育は各地順調。青森産は、大蒜の定植作業の関係もあって上旬は少ない見込。	東北北海道産については出荷量ピークに入る見込。昨年と違って今年は雨が多く、生育は各地順調。関東産の秋冬物が若干始まってくるところもある見込。	ジャガイモ	北海道	北海道産は生育順調。早出しの産地は終了している所もあるが、後続産地も出揃い、安定した出荷が見込。	中旬以降も、順調な出荷が見込。
レタス	長野 群馬	長雨の影響で入荷量激減。 後続の茨城産も台風の影響があり出荷遅れが予想される。	茨城産の出荷がまとまるのは中旬から下旬の見込。	タマネギ	北海道	順調な出荷が見込。中間産地も出荷開始する為、出荷量は増量。	中旬以降についても順調な出荷予想。
キュウリ	群馬 埼玉 宮城 福島	東北露地作終了。若干抑制残る。 関東抑制作出荷最盛期（天候次第）。 9月の台風、長雨の影響で遅れが出ている。	東北終了期。 関東は天候次第ではあるが増加の見込。	当社の公式ホームページもぜひご覧ください。 https://www.city-seika.com/ Instagramも随時更新しています。 フォローと投稿への「いいね！」をお待ちしています！			TOKYO_CITY_SEIKA

促成・旬の青果　2026年１０月号

東京シティ青果株式会社

※９月末時点での情報です。天候等、自然条件により入荷状況が掲載内容と異なる場合があります。

※無断転載はご遠慮下さい。

品目	産地	青果の予測		品目	産地	青果の予測	
生椎茸	秋田 栃木 福島 山形	一部生産者より秋冬菌の出荷がスタートしＡ品率が向上、出荷量増の見込。	上旬に比べ更に、秋冬菌の出荷増となる見込。	オクラ	鹿児島 沖縄 高知	鹿児島産・高知産は終了の生産者が出て来ており徐々に減少。沖縄県産は引き続き出荷するが台風の影響ので減の見込。	上旬よりも更に数量減の見込。台風の影響が少なければ沖縄産の出荷量が多く全体的に増の可能性もあり。
銀杏	愛知	２年連続の豊作から、本年はいちょうの木が弱り着果率が少なくなり平年より出荷量は少なくなる見込。	10月より、藤九郎（品種）の出荷開始。10月下旬に産地の出荷最盛期を迎える。	かぼちゃ	北海道	引き続き出荷最盛期の見込。	出荷終了を迎える産地が出始め、数量は落ち着いていく見込。
小葱	福岡 山口 静岡 高知	西日本産地、酷暑により葉先枯れが多く見受けられる。7月～8月頃に播種されたものが収穫されるが、暑さからネギが育たず収量が大幅に増えることはない見込。	月初と同じ。	さつまいも	千葉 茨城	9月の長雨、台風の影響で収穫作業がかなり遅れている。天候次第では1上旬は若干、増加予想。	中、下旬以降は、各産地がさつまいもの貯蔵作業になってしまう為、入荷は減少。
大葉	愛知 茨城	９月に入り、曇天が長く続き、生育不良、病気の発生など、数量が極端に減少。１０月中旬頃まで少ない予想。	多少数量増加があるのは、１０月の下旬頃になる見込。	里芋	埼玉 千葉	6月の梅雨時期に雨があり里芋の肥大も良く大玉傾向。9月の長雨、台風の影響で圃場に入れず収穫ができにくい状況が続く。10月天候が安定すれば一気に増量の可能性があり。	例年11月下旬に貯蔵作業を行うので、10月中旬、下旬は晴天が続けば入荷が多い日が続く見込。

豊洲市場の青果物情報

品目	入荷量	販売状況	中心等級	量目	荷姿
大根	横ばい	保合	L、2L	10kg	DB
人参	横ばい	保合	M	10kg	DB
白菜	横ばい	やや強い	4玉	12kg	DB
キャベツ	減少	保合	L８玉	10kg	DB
ほうれん草	横ばい	やや弱い	M	200g	FG
葱	増加	保合	L、2L	5kg	DB
レタス	減少	やや強い	１６L	10kg	DB
キュウリ	増加	やや弱い	A	5kg	DB
ナス	増加・横ばい	保合	AM	400ｇ	FG
トマト	減少	やや弱い	AM	4kg	DB
ミニトマト	増加	保合	M	200ｇ	PK
ピーマン	横ばい	保合	AM	150ｇ	FG
ブロッコリー	横ばい・減少	保合	L20玉	5kg	HS
ジャガイモ	横ばい	保合・やや弱い	L	10kg	DB
タマネギ	増加	やや弱い	L大	20kg	DB

品目	入荷量	販売状況	中心等級	量目	荷姿
生椎茸	横ばい	やや弱い	A	100g	PK
銀杏	横ばい	やや強い	２L、3L	500ｇ	DB
小葱	横ばい	やや強い	AM	100g	束
大葉	減少	強い	秀L	100g	PK
オクラ	増加	保合	A	70ｇ	ﾈｯﾄ
かぼちゃ	横ばい	保合	5、6玉	10kg	DB
さつまいも	減少	やや強い	L	5kg	DB
里芋	増加	保合	２L	10kg	DB

１０月の行事予定

※９月末時点の予定です。天候の影響により、変更する場合もありますのでご了承ください。

日時		イベント内容	場所
10月2日(金)	6：20～	JAグループ高知トップセールス	当社フレッシュラボ
10月9日(金)	6：20～	JA北つくば秋冬レタストップセールス	当社フレッシュラボ
10月17日(土)	10：00～15：00	群馬県　ほうれん草フェア	千客万来
10月17日(土)	10：00～15：00	茨城県　レタス・ピーマンフェア	千客万来
10月24日(土)	6：20～	ホクレン玉ねぎトップセールス	当社フレッシュラボ

一部イベント詳細は、
東京都中央卸売市場ナビ

１０月オススメ青果物

東京シティ青果株式会社

※無断転載はご遠慮下さい。

